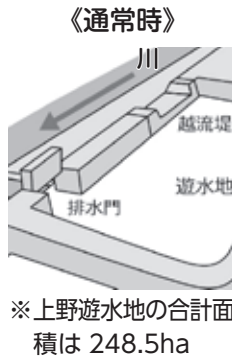


上野地域では、岩倉峡により木津川の流れが阻まれ、これまで浸水被害が多発してきました。この状況を改善するために、農業者や地域の皆さんの協力を得て900万㎡の容量を持つ上野遊水地の運用を始めます。

市街地や周辺の洪水被害を軽減するために 6月15日から上野遊水地の運用を開始します

▼遊水地機能の仕組み

川が氾濫したときの最大水位を下げることで、まちへの氾濫を軽減する働きが期待できます。



洪水が起こったとき

次の放送を行います

遊水地は洪水時に池となるため、警戒放送、越流放送、巡視車からの呼びかけで危険をお知らせします。放送や呼びかけを聞いたなら、すみやかに遊水地から退出してください。

①警戒放送

洪水の越流^{*}が予想される約1時間30分前に放送

【内容】

「遊水地内に居られる方にお知らせします。遊水地内に水が流れ込む恐れがあるため速やかに遊水地の外へ退出願います。」

②越流放送

洪水の越流時に放送

【内容】

「遊水地内に居られる方にお知らせします。遊水地内に水が流れ込みました。至急、遊水地の外へ退出願います。」

^{*}越流：越流堤を越えて、遊水地に水があふれ出すこと

【問い合わせ】

○国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所 ☎63・1611
○公共基盤推進課 ☎43・2326 FAX43・2324